

その他質問

No.	担当課	質問	回答
1	男女共同参画推進課	嘉飯園域定住自立圏事業が開催されますが、これまでの実績を教えてください。主催はどこなのかもご回答願います。	嘉飯園域定住自立圏事業として、市内事業所向けに開催しているものとしては、令和元年度からこれまでイクボス推進事業として、働き方改革の研修を中心に実施しております。（男女共同参画推進課）
2	男女共同参画推進課	4月から困難な問題を抱える女性専用窓口「福岡県女性サポートホットライン」が、女性相談支援センターに開設されました。飯塚市の公式HPなどにも掲載していただきたい。	貴重なご意見ありがとうございます。飯塚市公式HPを更新し、掲載いたしました。（男女共同参画推進課）
3	学校教育課	校内での男女共同参画推進やこどもたちの男女共同参画についてのマナビの提供は組織的に実施されていますか。学校経営計画では、どのように記述されていますか。公務分掌で担当するのは職種は学校ごとに違うと思いますが、主な担当はどこが担っていますか。学校や教育委員会が発行する通信などの内容を男女共同参画の視点でチェックする場合の担当はまっていますか？その課題などはありますか。市長への提言を受けて課としての取組は協議されましたか。	学校においては、学校経営構想や人権教育全体計画で、年度初めに、男女共同参画の視点で学校・学級経営を進めることを確認しています。校務分掌に、男女共同参画教育を推進する係及び人権教育担当者が、男女共同参画に係る教育の企画立案、実践検証、「共に生きる」の活用や諸調査を行っています。通信等の確認は管理職が行っています。市長への提言を受け、人権教育に係る学校別巡回訪問を通じ、男女共同参画の視点での教室環境づくりや年間指導計画に応じた学習の展開について適切な指導助言を行うよう、課として確認しています。（学校教育課）
4	男女共同参画推進課	調査票における各取り組みの整理方法について、基本目標別としてあるが、重点目標別にも細分して整理していただきたい。手間は増えるが、重点目標別の取組の濃淡が分かり易くなり、取組のバランスや強化・縮小を意見することができるようになるうえ、市内部のチェックにおいても有益と考える。	貴重なご意見ありがとうございます。令和8年度の次期プラン策定の際の参考とさせていただきます。（男女共同参画推進課）
5	男女共同参画推進課	管理指標及び進捗評価について、例えば、「市職員の男性の育児休業取得率」という管理指標があるが、取組の方は「周知回数」等を「指標」に「育児休業取得者数」が実績に掲げられている。これでは「取得率」の管理指標が用をなしていない。同様に「『蹴られたり、蹴られたり、物を投げつけられたりした』ことがあった市民の割合」という管理指標に対して「学習の機会の提供や啓発、周知」等を「指標」に取り組みされており、管理指標を以てして評価できる取り組みや実績は見当たらない。一方で、学校の数や地区数を「指標」に掲げる取り組みの「管理指標」がないものがあり、果たしてその取組の達成度は市に存在する学校数や地区数が分かる者には分からない。 つまり、「管理指標」を設定した意味が個々の取り組みに理解されていないか、「管理指標」が現在の取り組みを網羅できていないのではないか。 また、このような状態での「進捗評価」は「管理指標」という客観性を欠き、恣意的な値とも思えるが、このような進捗管理でよいのか。	貴重なご意見ありがとうございます。管理指標と取組内容の紐づけについては、次期プランの参考とさせていただきます。 また、各取り組みの指標についてのご意見は担当課に伝え、次年度以降の進捗管理の参考とさせていただきますが、本市の取組内容の全てに管理指標を課ごとに設定していくのは困難ですので、その点につきましては、ご理解を賜りたいと存じます。 効果的な管理指標の設定につきましては、次期プランの策定の際に委員のみなさまからのご意見もいただきながら、しっかりと取り組んでまいります。（男女共同参画推進課）
6	男女共同参画推進課	管理指標で定めるR8年度目標値に達した場合に進捗評価は100%となるのではないか。	管理指標に関しては、お見込みのとおりでございます。ただし本市のプランは、管理指標と取組内容が全て連動するつくりにはなっておりませんので、その点につきましてご理解いただけますようお願いいたします。 （男女共同参画推進課）
7	男女共同参画推進課	第2次飯塚市男女共同参画後期プラン基本理念にも、「男女の人権が尊重され・・・」とありますが、「男女」という表記にも意図があるのか。「すべての人権が尊重され」だと、誰も取りこぼさない平等社会がイメージできます。進捗管理の項目も「男女」となっている部分があり、気になりました。	本プランでは男女共同参画を中心に基本理念等を設定しておりますが、委員のおっしゃるとおり、多様な人々の人権尊重は本プランの目標とするところですので、次期プラン策定の際には改めて、現状における「男女」という表記の使用につき、調査研究を行ってまいりたいと思います。（男女共同参画推進課）